

第25回ブラッシュアップ研修会のご案内

	日時	場所	講師&テーマ		
			卒業生	卒業生	大学先生
第25回	2016年 7月9日 (土)	かながわ労働プラザ 第3会議室 15:00～ 18:00	名教自然と煙州先生、三溪翁と中村順平のつながる縁について	ISO規格に関する活動紹介	福祉機器の設計開発
			日清・日露の戦争、第一次世界大戦を経て鶴見・川崎の浜は埋め立てられ重工業化が進み、そこに京浜工業地帯が形成された。技術者の育成が急務になり横浜高工が設立された。横浜財界の大御所 原三溪は初代校長に煙州こと鈴木達治を推挙。煙州先生は同志社卒の縁で中村順平を見出し初代建築科の教授に招いた。「名教自然」を教育理念に持つ煙州先生の「三無主義」と「建築は技術なり」の順平先生。学園祭“伊勢崎大行進”はハマの名物となり横浜市民の喝采を浴び、多いに横浜高工の名声を上げ、優秀な後輩を輩出した。「名教自然碑」は中村順平の作である。	製造業として製品の製造、評価に関して規格が重要な基準となる。規格は日本ではJIS規格、自動車業界では、JASO規格が存在するがこれはあくまで国内の規格である。グローバル化した製品に関しては国際規格であるISO規格がある。今回は、この国際規格であるISO規格作製に関する実際の活動事例を紹介する。	高齢社会において、介護者が不足しており、負担はますます大きくなっている。そこで現在、研究室で開発している、寝たきり高齢者のための、ベッド上で使用できるシャワー、ベッドから車いすへの移乗機、そして歩行支援機器などについて説明を行う。
			機械工学科 昭和35年卒 松廣 哲平	機械工学科 昭和59年卒 松永 和彦	横浜国大工学研究院 高田 一

講師略歴

松廣 哲平氏 略歴

1936年 東京本郷で生まれる。新宿区富久小学校～早稲田中学～早稲田高校を経て

1960年 横浜国立大学 工学部機械工学科卒業

1960年 三菱重工（東京）入社

1969年 早稲田大学大学院生産研究所（生産管理）終了（三菱重工から派遣）

1993年 三菱重工定年と同時に、日本電産（コパル）入社

2001年 日本電産トーソク入社

2008年 上海伊集院貿易有限公司設立（中国にて三菱重工の鋳物調達）

浅沼内外特許事務所にて日米特許出願（翻訳）、鹿児島県鹿屋市コンサルタント、アトムズ技術研究所で中小企業の指導。アトムズ産業（有）顧問。

（株）CCP取締役。技術士（機械部門）

松永 和彦氏 略歴

昭和32年12月 福岡 生まれ

昭和52年3月 福岡県立小倉高等学校卒業

昭和59年3月 横浜国立大学 卒業

昭和59年4月 いすゞ自動車株式会社入社

平成13年6月 北海道大学大学院工学研究科衛生工学専攻博士後期課程修了 工学博士
現在に至る

高田 一 氏 略歴

1982年3月 東京大学大学院 工学系研究科機械工学専門課程博士課程修了 工学博士

1982年4月 横浜国立大学 工学部 講師

1985年12月 横浜国立大学 工学部 助教授

1997年12月 横浜国立大学 大学院工学研究科 教授

2001年4月 横浜国立大学 大学院工学研究院 教授（改組による）

現在にいたる

申し込み方法と会場案内

①氏名 ②学科名・卒業年 ③懇親会に参加または不参加
を明記のうえ、事務局までメールか F a x . をお送りください

メール：doso-m@ynu.ac.jp F a x : 0 4 5 - 3 3 9 - 3 9 1 6

研修会参加費：無料 懇親会参加費：3 0 0 0 円

